

くすりのしおり

外用剤

2023年06月作成

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

製品名:クロベタゾールプロピオン酸エステルローション0.05%「MYK」

主成分:クロベタゾールプロピオン酸エステル(Clobetasol propionate)

剤形:白色の乳剤性ローション

シート記載など:(容器)MY1011L



この薬の作用と効果について

ステロイドの外用剤で、抗炎症作用と抗アレルギー作用により、皮膚の炎症を抑え、発赤、はれ、かゆみなどの症状をやわらげます。

通常、頭部の皮膚疾患（湿疹・皮膚炎群、乾癬）の治療に用いられます。

次のような方は注意が必要な場合があります。必ず担当の医師や薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬や食べ物で、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。細菌・真菌・スピロヘータ・ウイルス皮膚感染症、動物性皮膚疾患、鼓膜に穿孔のある湿疹性外耳道炎、皮膚潰瘍、熱傷・凍傷がある。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は（：医療担当者記入）
- ・通常、1日1～数回適量を患部に塗りますが、症状により適宜増減されます。必ず指示された使用方法に従ってください。
- ・眼に入らないように注意してください。もし誤って眼に入った場合には水でよく洗い流してください。
- ・おむつのあたる所に塗っているときは特に注意し、指示された使用方法に従ってください。
- ・塗り忘れた場合は、気がついた時にできるだけ早く1回分を塗ってください。ただし、次に使用する時間が近いときは忘れた分を抜き、次回より指示通りに塗ってください。2回分を一度に使ってはけません。
- ・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・医師の指示なしに、使うのを止めないでください。

生活上の注意

- ・治療以外の目的（化粧下やひげそりの後など）に使用しないでください。

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、塗布部に紅斑、発疹、じんましん、かゆみ、皮膚灼熱感、接触性皮膚炎などの過敏症状などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・(まぶたに使用した時や、大量または長期にわたり広範囲に使用した時に)頭痛、目のかすみ、目の痛み〔眼圧亢進、緑内障、白内障〕

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

- ・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。廃棄方法がわからない場合は受け取った薬局や医療機関に相談してください。他の人に渡さないでください。

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療関係者向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。